

# 若 年 者 調 査

---

— 目 次 —

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査項目	1
3	調査設計	1
4	回収結果	2
5	報告書の見方	2
6	報告書中の記号について	2
II	調査結果	3
1	回答者の属性	3
2	高齢者介護の現状や考え	5
3	健康や普段の生活意識などについて	15
4	生きがいについて	17
5	保健・福祉サービスについて	19

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

今日における市民の価値観や要望が複雑・多様化している中で、市民が高齢者施策についてどのように考え、何を望んでいるのかを統計的に把握するとともに、施策の成果や関心・意識の程度等を調査し、高齢者保健福祉行政の運営上の基礎資料とすることを目的とする。

## 2 調査項目

調査項目は以下のとおりである。

調査事項	調査項目
回答者属性	性，年齢，家族構成，職業，居住地区
高齢者介護の現状や考えについて	高齢者同居の有無，同居高齢者の日中の状況，同居高齢者の介護状況，介護保険制度の認知度，回答者自身が受ける介護への希望，介護保険料負担感，市が重点を置くべき施策事業
健康や普段の生活意識について	健康状態，近所付き合い
生きがいについて	現在の生きがい，今後の生きがい
保健・福祉サービスについて	地域包括支援センターの認知度，介護予防事業の認知度・利用希望，保健・福祉サービスの認知度，利用希望

## 3 調査設計

- (1) 調査地域 宇都宮市内全域
- (2) 調査対象者 20歳以上64歳以下の市民2,000人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳から年代別無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送法
- (5) 調査期間 平成23年4月26日～5月13日

#### 4 回収結果

標本数	回答数	回答率
2, 000	810	40.5%

#### 5 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入している。従って、数値の合計が 100.0%にならない場合がある。
- (2) 回答の比率 (%) は、その質問の回答者数を基数として算出している。従って、複数回答の設問については、すべての比率を合計すると 100.0%を超えることがある。

#### 6 報告書中の記号について

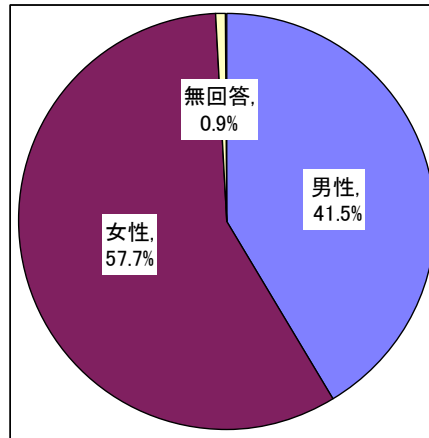
- (SA) 単一回答 (Single Answer) の略。選択回答は1項目のみ。
- (MA) 複数回答 (Multi Answer) の略。回答する選択肢の数に制限がある。
- \* 一部回答を限定しているものもある。

## II 調査結果

### 1 回答者の属性

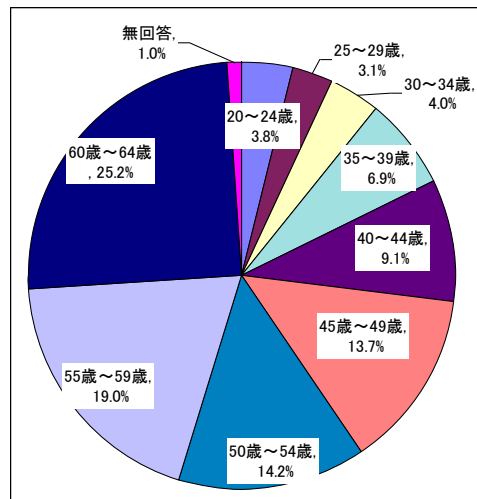
【問1】 あなたの性別をお聞かせください。(S A)

	回答数	構成比
男性	336	41.5%
女性	467	57.7%
無回答	7	0.9%
計	810	100.0%



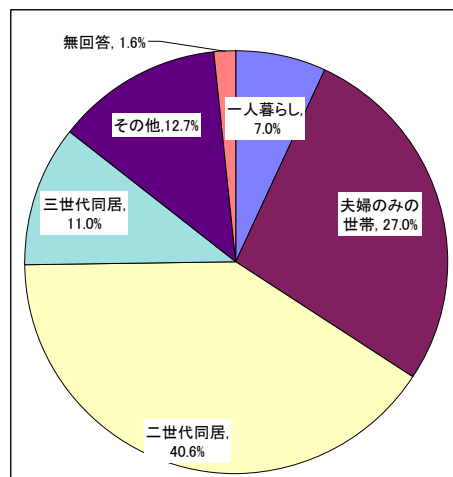
【問2】 あなたの年齢は、次のうちどの年代にあてはまりますか。(S A)

	回答数	構成比
20～24歳	31	3.8%
25～29歳	25	3.1%
30～34歳	32	4.0%
35～39歳	56	6.9%
40～44歳	74	9.1%
45歳～49歳	111	13.7%
50歳～54歳	115	14.2%
55歳～59歳	154	19.0%
60歳～64歳	204	25.2%
無回答	8	1.0%
計	810	100.0%



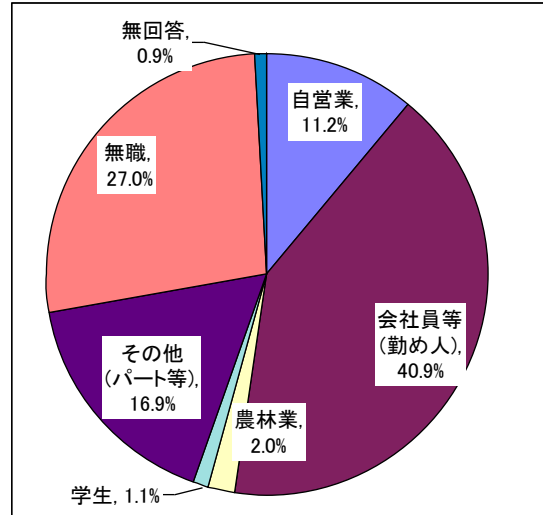
【問3】 あなたの家族構成は、次のうちどれですか。(S A)

	回答数	構成比
一人暮らし	57	7.0%
夫婦のみの世帯	219	27.0%
二世帯同居	329	40.6%
三世帯同居	89	11.0%
その他	103	12.7%
無回答	13	1.6%
計	810	100.0%



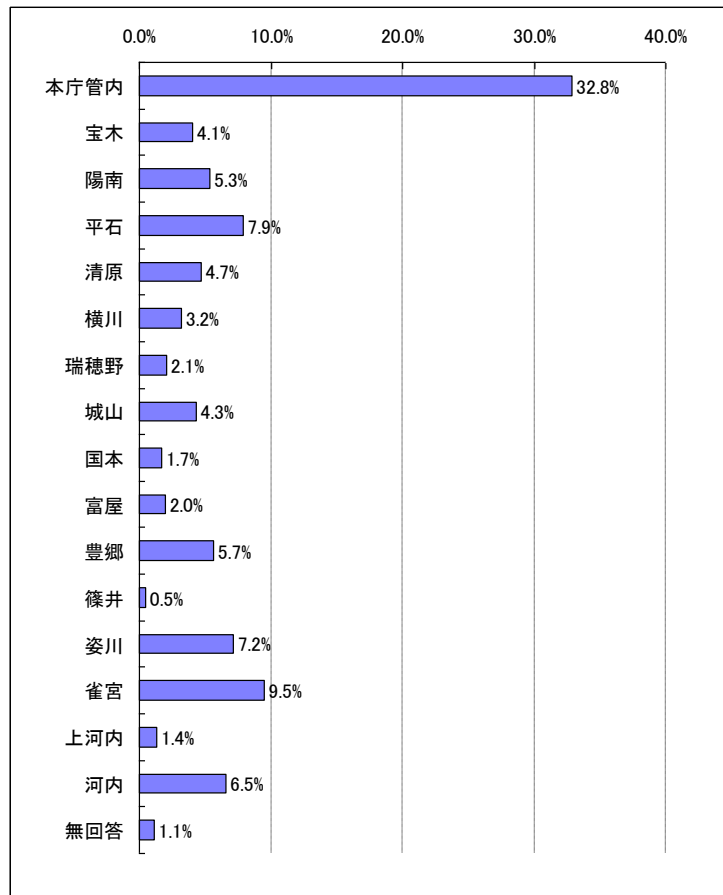
【問4】 あなたは、現在、どのようなお仕事をしていますか。(S A)

	回答数	構成比
自営業	91	11.2%
会社員等(勤め人)	331	40.9%
農林業	16	2.0%
学生	9	1.1%
その他(パート等)	137	16.9%
無職	219	27.0%
無回答	7	0.9%
計	810	100.0%



【問5】 あなたのお住まいの地域はどちらですか。(S A)

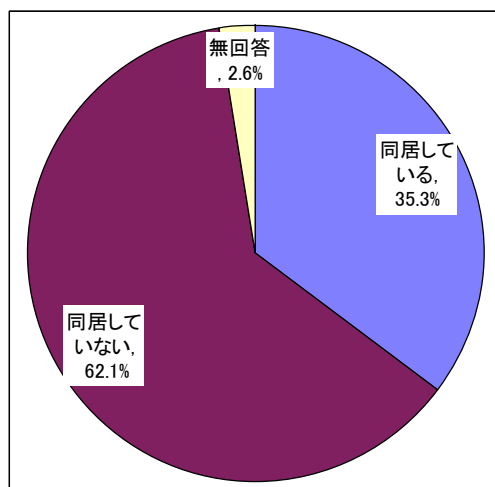
	回答数	構成比
本庁管内	266	32.8%
宝木	33	4.1%
陽南	43	5.3%
平石	64	7.9%
清原	38	4.7%
横川	26	3.2%
瑞穂野	17	2.1%
城山	35	4.3%
国本	14	1.7%
富屋	16	2.0%
豊郷	46	5.7%
篠井	4	0.5%
姿川	58	7.2%
雀宮	77	9.5%
上河内	11	1.4%
河内	53	6.5%
無回答	9	1.1%
計	810	100.0%



## 2 高齢者介護の現状や考え

【問6】 現在、あなたは65歳以上の高齢者と同居していますか。(SA)

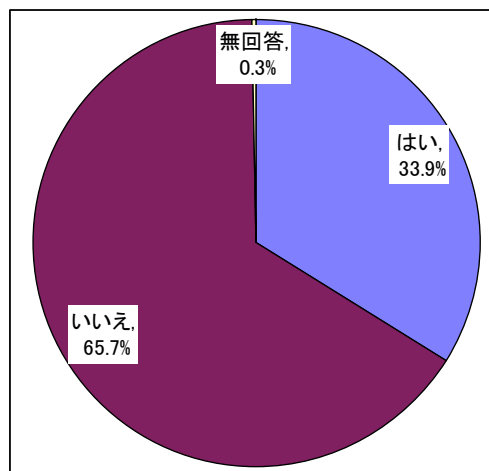
	回答数	構成比
同居している	286	35.3%
同居していない	503	62.1%
無回答	21	2.6%
計	810	100.0%



【問6-1】 同居している高齢者は、日中、お1人ですごされていますか。(SA)

対象者：問6「同居している」に回答

	回答数	構成比
はい	97	33.9%
いいえ	188	65.7%
無回答	1	0.3%
計	286	100.0%

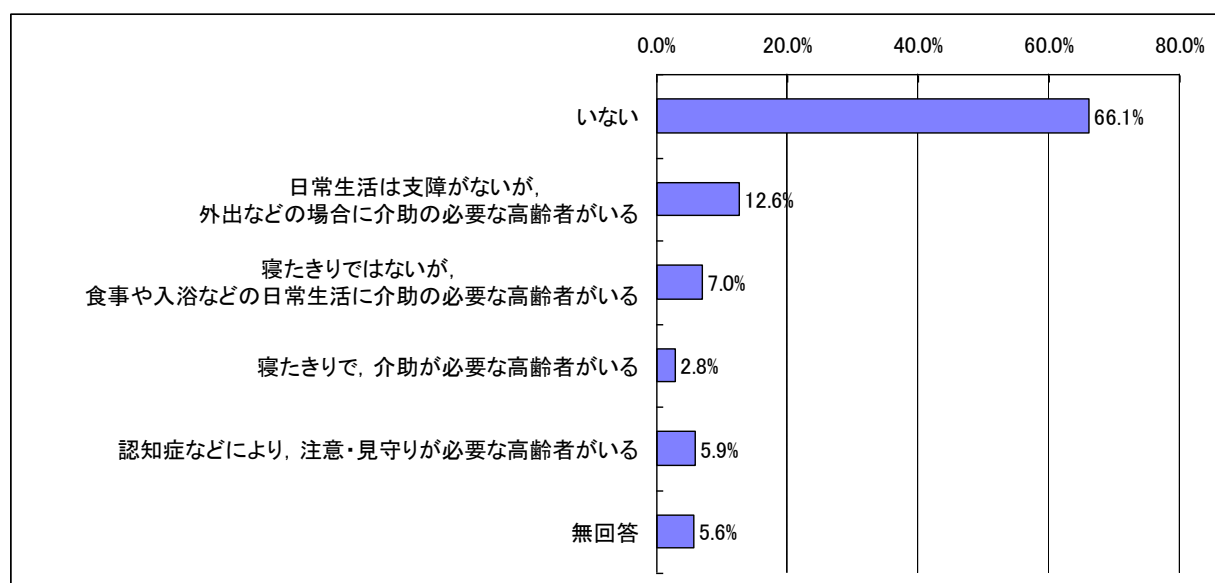


65歳以上の高齢者との同居については、「同居している」との回答が35.3%となっています。また、同居している高齢者のうち、「日中、1人ですごしている」高齢者の割合は、33.9%となっています。

【問6-2】 同居している高齢者のなかで、介護が必要な方はいますか。(SA)

対象者：問6「同居している」に回答

	回答数	構成比
いない	189	66.1%
日常生活は支障がないが、外出などの場合に介助の必要な高齢者がいる	36	12.6%
寝たきりではないが、食事や入浴などの日常生活に介助の必要な高齢者がいる	20	7.0%
寝たきりで、介助が必要な高齢者がいる	8	2.8%
認知症などにより、注意・見守りが必要な高齢者がいる	17	5.9%
無回答	16	5.6%
計	286	100.0%



同居している高齢者のうち、介護が必要な高齢者については、「いない」(66.1%)との回答が最も多くなっています。

次いで、「日常生活は支障がないが、外出などの場合に介助の必要な高齢者がいる」(12.6%)となっています。

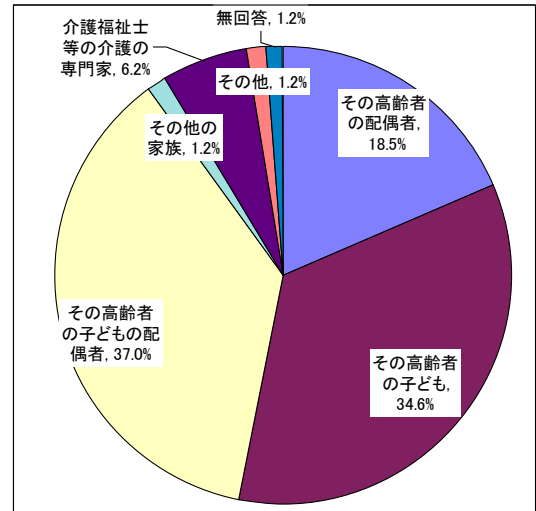
なお、「寝たきりではないが、日常生活に介助の必要な高齢者がいる」、「寝たきりで、介助が必要な高齢者がいる」、「認知症などにより、注意・見守りが必要な高齢者がいる」の合計は15.7%となっています。



【問6-3】 主にどなたが介護をされていますか。(SA)

対象者：問6-2「いない」以外の選択肢のいずれかに回答

	回答数	構成比
その高齢者の配偶者	15	18.5%
その高齢者の子ども	28	34.6%
その高齢者の子どもの配偶者	30	37.0%
その他の家族	1	1.2%
介護福祉士等の介護の専門家	5	6.2%
その他	1	1.2%
無回答	1	1.2%
計	81	100.0%

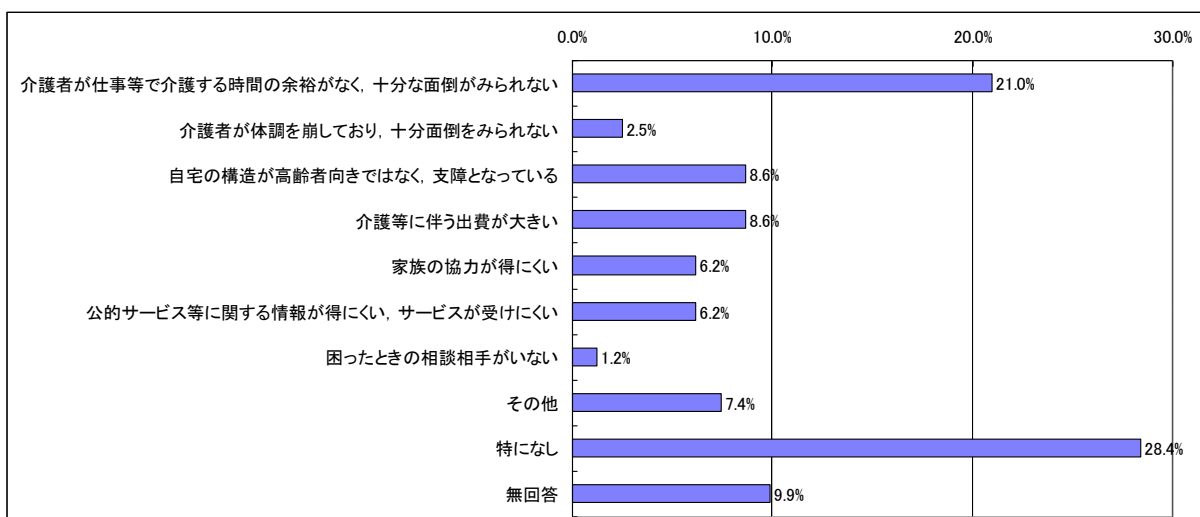


主な介護者については、「その高齢者の子どもの配偶者」(37.0%)との回答が最も多くなっています。次いで、「その高齢者の子ども」(34.6%)「その高齢者の配偶者」(18.5%)の順になっています。

【問6-4】 介護を行う上で主に困っていることをお聞かせください。(SA)

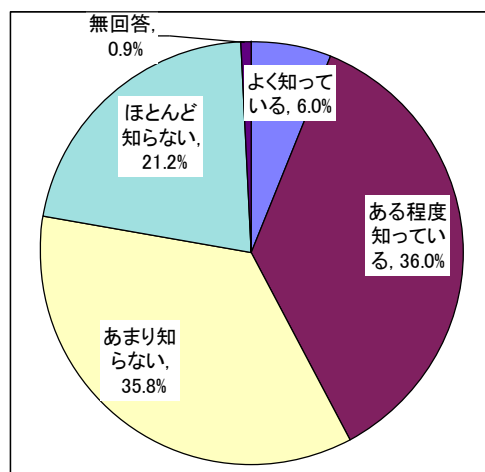
対象者：問6-2「いない」以外の選択肢のいずれかに回答

	回答数	構成比
介護者が仕事等で介護する時間の余裕がなく、十分な面倒がみられない	17	21.0%
介護者が体調を崩しており、十分面倒をみられない	2	2.5%
自宅の構造が高齢者向きではなく、支障となっている	7	8.6%
介護等に伴う出費が大きい	7	8.6%
家族の協力が得にくい	5	6.2%
公的サービス等に関する情報が得にくい、サービスが受けにくい	5	6.2%
困ったときの相談相手がいない	1	1.2%
その他	6	7.4%
特になし	23	28.4%
無回答	8	9.9%
計	81	100.0%



【問7】 介護保険制度について、どの程度知っていますか。(S A)

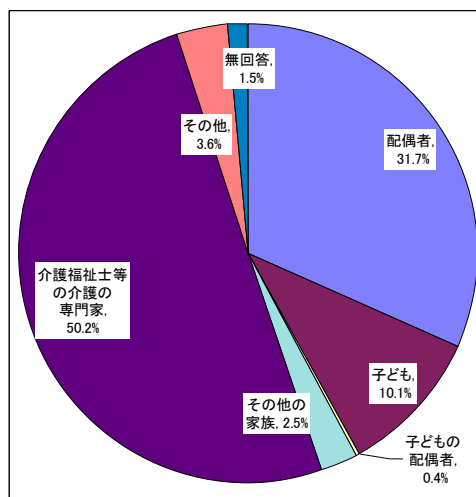
	回答数	構成比
よく知っている	49	6.0%
ある程度知っている	292	36.0%
あまり知らない	290	35.8%
ほとんど知らない	172	21.2%
無回答	7	0.9%
計	810	100.0%



介護保険制度の認知度については、「ある程度知っている」(36.0%)との回答が最も多くなっています。次いで「あまり知らない」(35.8%)、「ほとんど知らない」(21.2%)の順になっています。

【問8】 仮にあなた御自身が、今後、寝たきりや認知症になり、介護が必要となった場合、誰に介護してもらいたいですか。(S A)

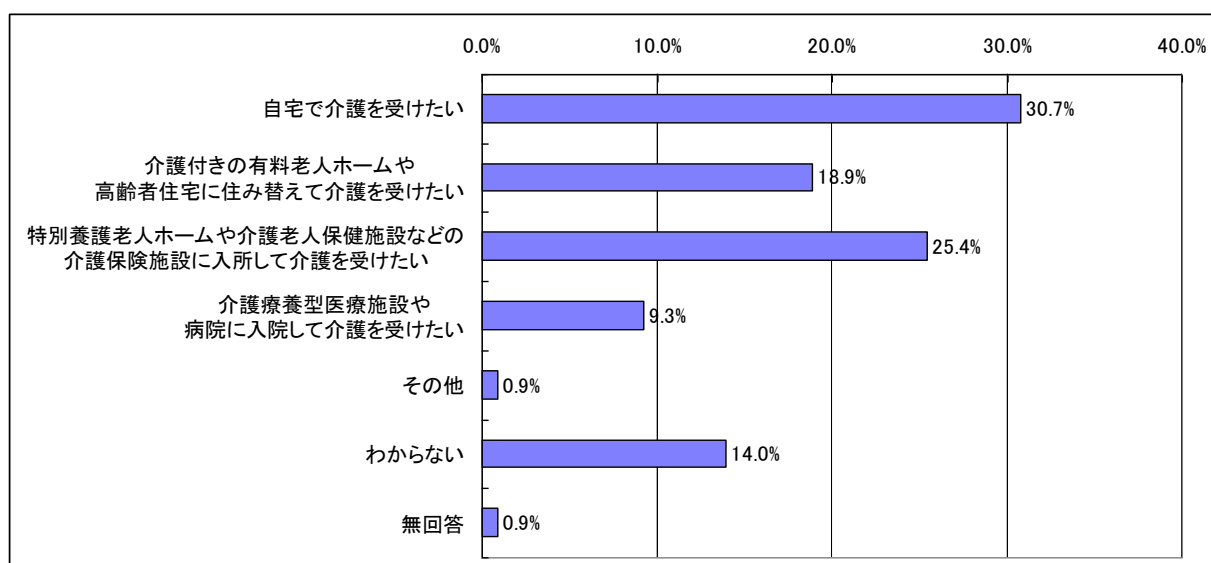
	回答数	構成比
配偶者	257	31.7%
子ども	82	10.1%
子どもの配偶者	3	0.4%
その他の家族	20	2.5%
介護福祉士等の介護の専門家	407	50.2%
その他	29	3.6%
無回答	12	1.5%
計	810	100.0%



回答者自身に介護が必要となった場合に、希望する介護者については、「介護福祉士等の介護の専門家」(50.2%)との回答が最も多くなっています。次いで「配偶者」(31.7%)、「子ども」(10.1%)の順になっています。

【問9】 仮にあなた御自身が、老後に寝たきりや認知症になり、介護が必要となった場合、どのような場所で介護を受けたいですか。(S A)

	回答数	構成比
自宅で介護を受けたい	249	30.7%
介護付きの有料老人ホームや高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい	153	18.9%
特別養護老人ホームや介護老人保健施設などの介護保険施設に入所して介護を受けたい	206	25.4%
介護療養型医療施設や病院に入院して介護を受けたい	75	9.3%
その他	7	0.9%
わからない	113	14.0%
無回答	7	0.9%
計	810	100.0%



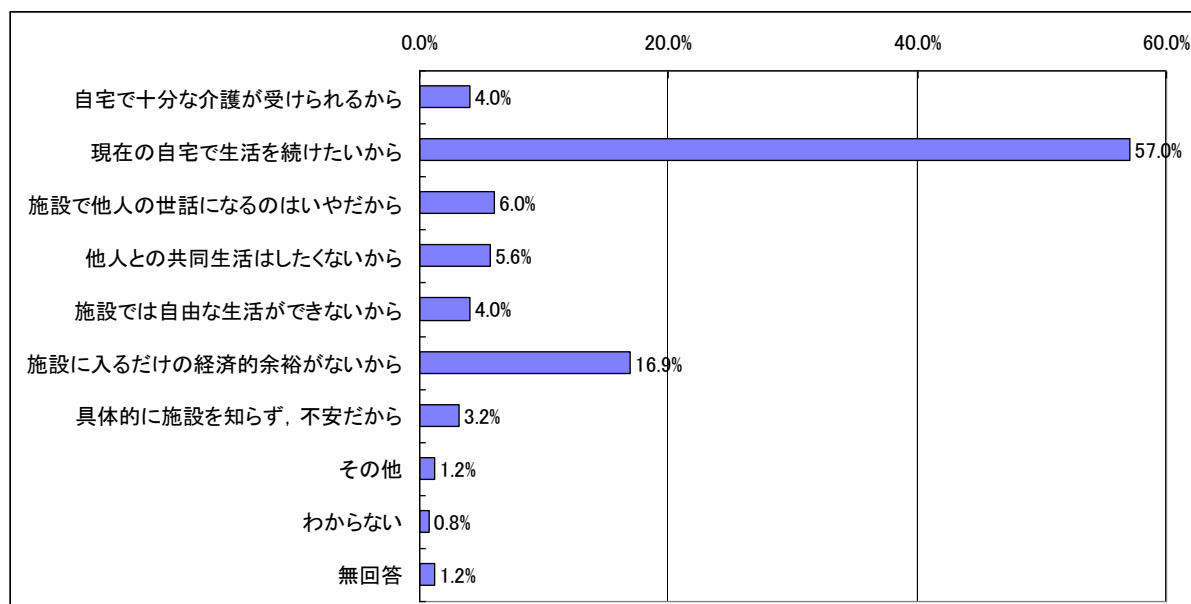
回答者自身に介護が必要となった場合に介護を受けたい場所については、「自宅」(30.7%)との回答が最も多くなっています。次いで「特別養護老人ホームや介護老人保健施設などの介護保険施設」(25.4%)、「介護付きの有料老人ホームや高齢者住宅」(18.9%)の順になっています。

なお、特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホーム、介護療養型医療施設などの施設・居住系サービスの合計は53.6%となっています。

### 【問9-1】 自宅で介護を受けたい理由（SA）

対象者：問9「自宅で介護を受けたい」に回答

	回答数	構成比
自宅で十分な介護が受けられるから	10	4.0%
現在の自宅で生活を続けたいから	142	57.0%
施設で他人の世話になるのはいやだから	15	6.0%
他人との共同生活はしたくないから	14	5.6%
施設では自由な生活ができないから	10	4.0%
施設に入るだけの経済的余裕がないから	42	16.9%
具体的に施設を知らず，不安だから	8	3.2%
その他	3	1.2%
わからない	2	0.8%
無回答	3	1.2%
計	249	100.0%



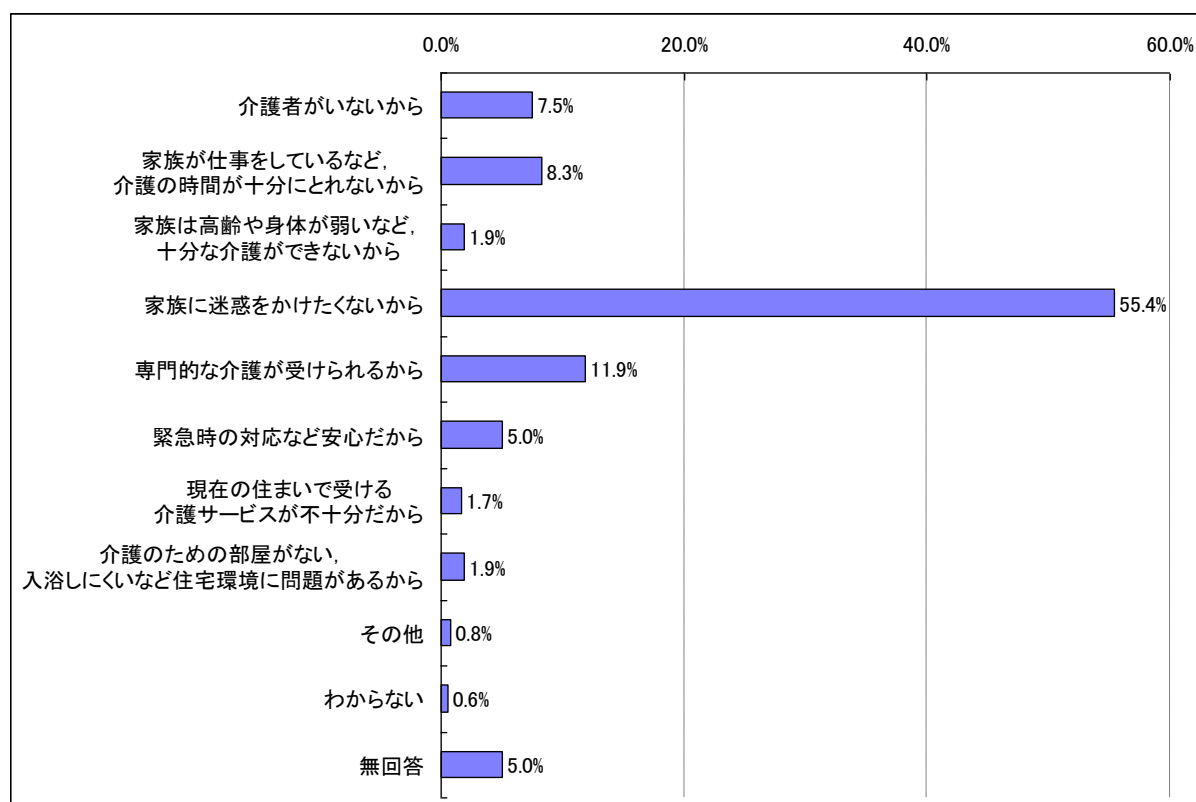
「自宅で介護を受けたい」と回答した理由については、「現在の自宅で生活を続けたいから」（57.0%）との回答が最も多くなっています。

次いで「施設に入るだけの経済的余裕がないから」（16.9%）、「施設で他人の世話になるのはいやだから」（6.0%）の順になっています。

### 【問10】 施設等で介護を受けたい理由（SA）

対象者：問9「介護付きの有料老人ホームや高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい」、「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所して介護を受けたい」、「介護療養型医療施設や病院に入院して介護を受けたい」のいずれかに回答

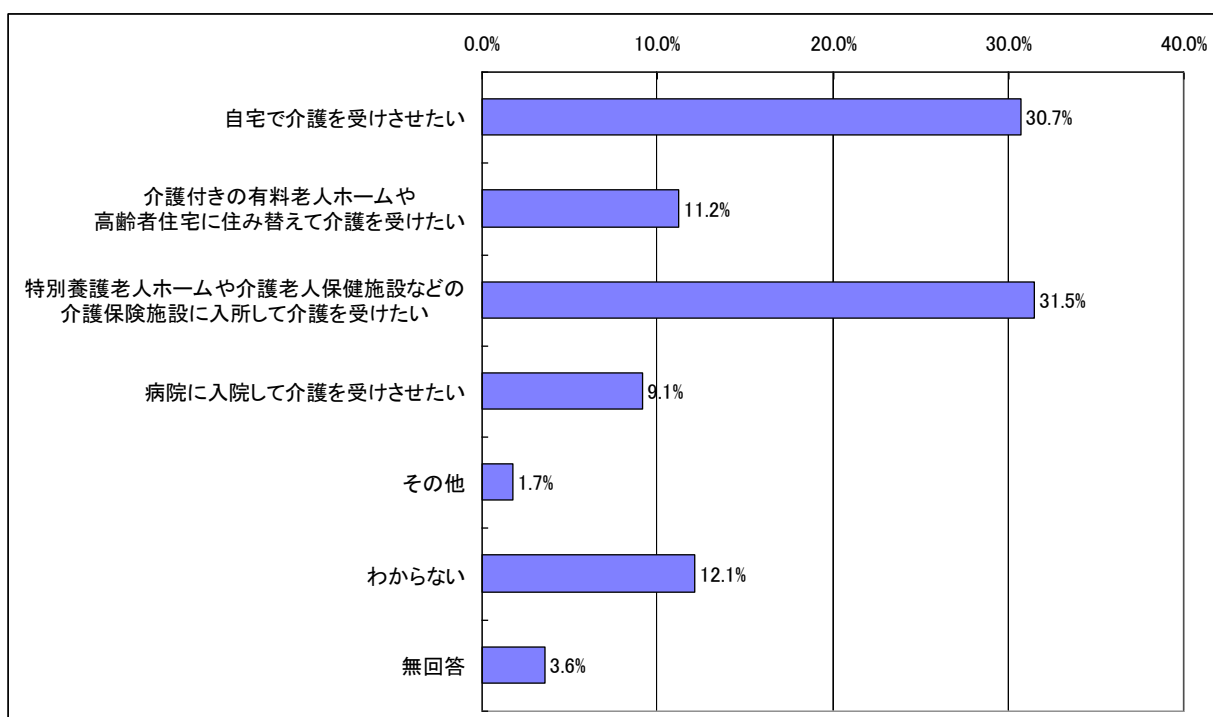
	回答数	構成比
介護者がいないから	32	7.4%
家族が仕事をしているなど、介護の時間が十分にとれないから	36	8.3%
家族は高齢や身体が弱いなど、十分な介護ができないから	10	2.3%
家族に迷惑をかけたくないから	246	56.7%
専門的な介護が受けられるから	52	12.0%
緊急時の対応など安心だから	21	4.8%
現在の住まいで受ける介護サービスが不十分だから	6	1.4%
介護のための部屋がない、入浴しにくいなど住宅環境に問題があるから	7	1.6%
その他	3	0.7%
わからない	2	0.5%
無回答	19	4.4%
計	434	100.0%



施設等で介護を受けたい理由については、「家族に迷惑をかけたくないから」（55.4%）との回答が最も多くなっています。次いで「専門的な介護が受けられるから」（11.9%）、「家族が仕事をしているなど、介護の時間が十分にとれないから」（8.3%）の順になっています。

【問 1 1】 仮に、あなたの御家族が、老後に寝たきりや認知症になり、介護が必要になった場合、どこで介護を受けさせたいと思いますか。(S A)

	回答数	構成比
自宅で介護を受けさせたい	249	30.7%
介護付きの有料老人ホームや高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい	91	11.2%
特別養護老人ホームや介護老人保健施設などの介護保険施設に入所して介護を受けたい	255	31.5%
病院に入院して介護を受けさせたい	74	9.1%
その他	14	1.7%
わからない	98	12.1%
無回答	29	3.6%
計	810	100.0%



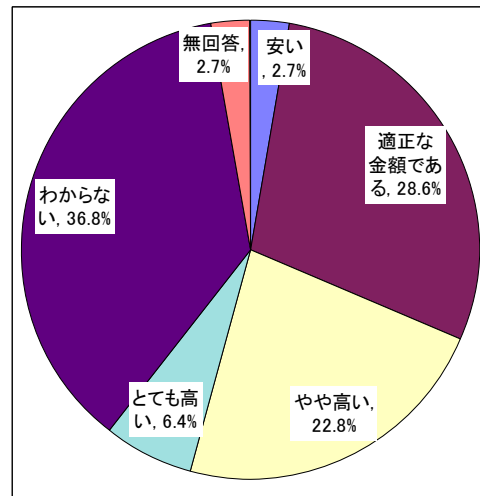
回答者の家族に介護が必要になった場合、介護を受けさせたい場所については、「特別養護老人ホームや介護老人保健施設などの介護保険施設」(31.5%)との回答が最も多くなっています。次いで「自宅」(30.7%)、「介護付きの有料老人ホームや高齢者住宅」(11.2%)の順になっています。

なお、「わからない」との回答は12.1%となっています。

【問12】 40歳以上の回答者のみ

介護保険は、社会全体で介護を支える制度であり、40歳以上の方に応分の負担をいただいています。あなたは、現在の介護保険料についてどう思いますか。(SA)

	回答数	構成比
安い	18	2.7%
適正な金額である	188	28.6%
やや高い	150	22.8%
とても高い	42	6.4%
わからない	242	36.8%
無回答	18	2.7%
計	658	100.0%



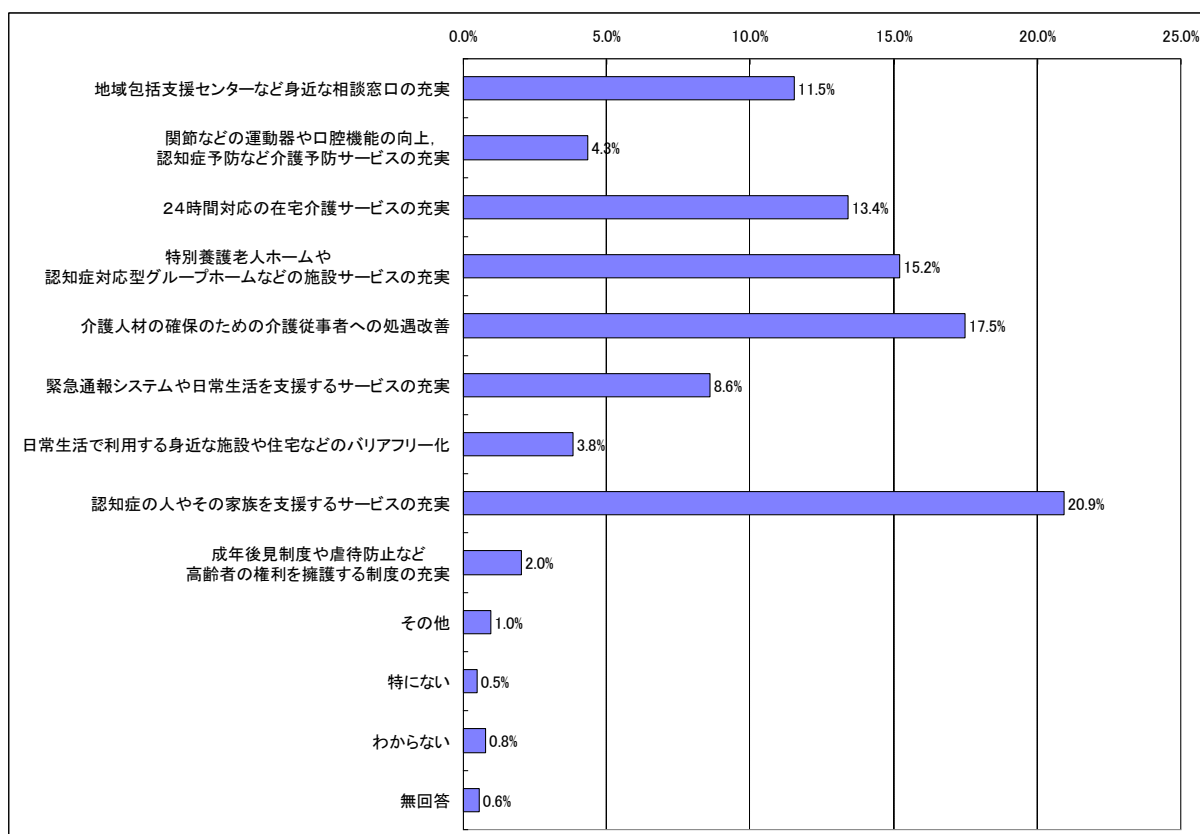
介護保険料に対する負担感については、「わからない」(36.8%)との回答が最も多くなっています。

また、「安い」(2.7%)、「適正な金額である」(28.6%)との回答の合計は31.3%となっており、「やや高い」(22.8%)、「とても高い」(6.4%)との合計は29.2%となっています。

【問13】 今後、高齢者や認知症の方などの増加が予想されています。

介護を必要とする高齢者のために、どのようなことに重点を置くべきだと思いますか。あてはまるもの3つに○をつけてください。(MA)

	回答数	構成比
地域包括支援センターなど身近な相談窓口の充実	263	11.5%
関節などの運動器や口腔機能の向上、認知症予防など介護予防サービスの充実	99	4.3%
24時間対応の在宅介護サービスの充実	306	13.4%
特別養護老人ホームや認知症対応型グループホームなどの施設サービスの充実	347	15.2%
介護人材の確保のための介護従事者への処遇改善	399	17.5%
緊急通報システムや日常生活を支援するサービスの充実	196	8.6%
日常生活で利用する身近な施設や住宅などのバリアフリー化	87	3.8%
認知症の人やその家族を支援するサービスの充実	478	20.9%
成年後見制度や虐待防止など高齢者の権利を擁護する制度の充実	46	2.0%
その他	22	1.0%
特にない	11	0.5%
わからない	18	0.8%
無回答	13	0.6%
計	2,285	100.0%



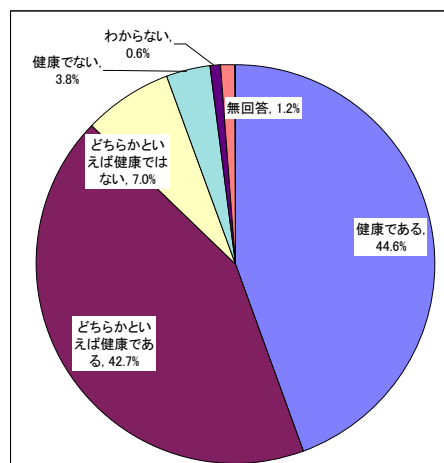
介護を必要とする高齢者のために重点を置くべきことについては、「認知症の人やその家族を支援するサービスの充実」(20.9%)との回答が最も多くなっています。次いで「介護人材の確保のための介護従事者への処遇改善」(17.5%)、「特別養護老人ホームや認知症対応型グループホームなどの施設サービスの充実」(15.2%)の順になっています。



### 3 健康や普段の生活意識などについて

【問14】 あなたの、現在の健康状態についてお聞かせください。(SA)

	回答数	構成比
健康である	361	44.6%
どちらかといえば健康である	346	42.7%
どちらかといえば健康ではない	57	7.0%
健康でない	31	3.8%
わからない	5	0.6%
無回答	10	1.2%
計	810	100.0%

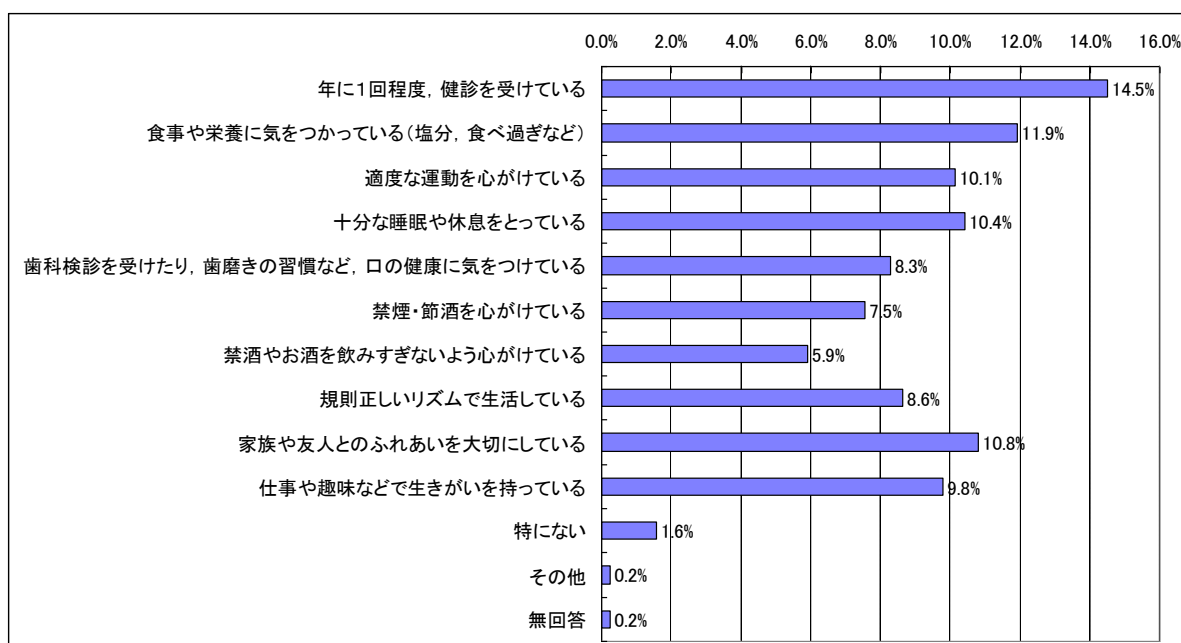


回答者自身の現在の健康状態については、「健康である」との回答が8割を超える結果となっています。

【問15】 あなたは、健康のために気をつけていることはありますか。

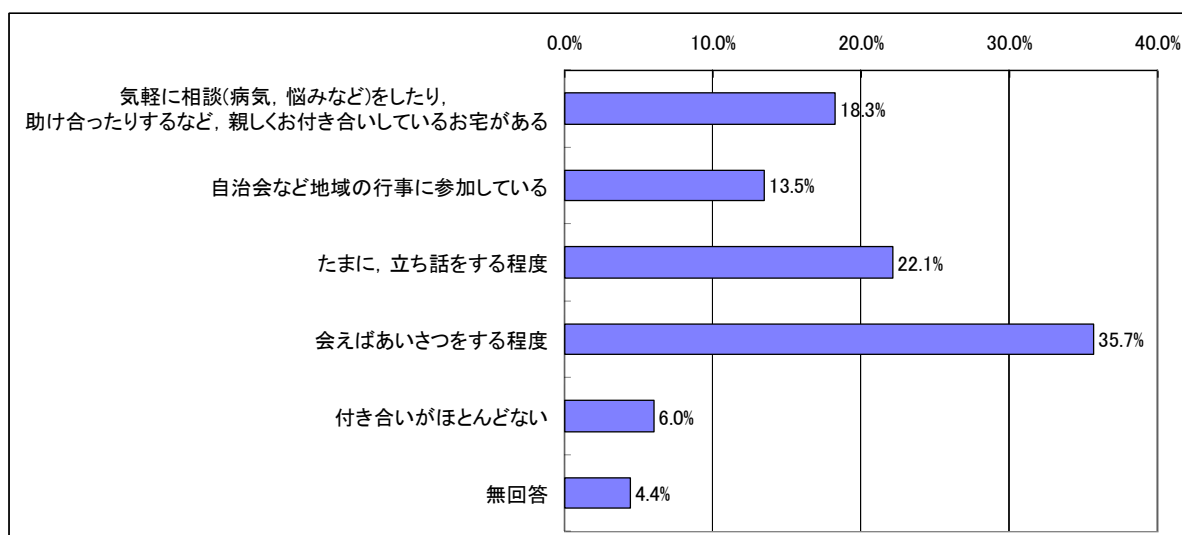
この中から、あてはまるもの全てに○をつけて下さい。(MA)

	回答数	構成比
年に1回程度、健診を受けている	471	14.5%
食事や栄養に気をつけている(塩分、食べ過ぎなど)	387	11.9%
適度な運動を心がけている	329	10.1%
十分な睡眠や休息をとっている	338	10.4%
歯科検診を受けたり、歯磨きの習慣など、口の健康に気をつけている	269	8.3%
禁煙・節酒を心がけている	245	7.5%
禁酒やお酒を飲みすぎないように心がけている	192	5.9%
規則正しいリズムで生活している	280	8.6%
家族や友人とのふれあいを大切にしている	350	10.8%
仕事や趣味などで生きがいを持っている	318	9.8%
特にない	51	1.6%
その他	8	0.2%
無回答	8	0.2%
計	3,246	100.0%



【問16】 あなたの、近隣の人との交流の状況についてお聞かせください。(S A)

	回答数	構成比
気軽に相談(病気、悩みなど)をしたり、 助け合ったりするなど、親しくお付き合いしているお宅がある	148	18.3%
自治会など地域の行事に参加している	109	13.5%
たまに、立ち話をする程度	179	22.1%
会えばあいさつをする程度	289	35.7%
付き合いがほとんどない	49	6.0%
無回答	36	4.4%
計	810	100.0%



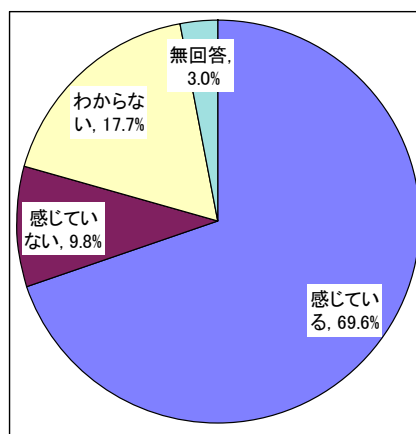
○ 健康のために気をつけていることについては、「年に1回程度、健診を受けている」(14.5%)との回答が最も多くなっています。次いで「食事や栄養に気をつけている」(11.9%)、「家族や友人とのふれあいを大切にしている」(10.8%)、「十分な睡眠や休息をとっている」(10.4%)、「適度な運動を心がけている」(10.1%)の順になっています。

○ 近隣の人との交流の状況については、「会えばあいさつをする程度」(35.7%)との回答が最も多くなっています。次いで「たまに、立ち話をする程度」(22.1%)、「気軽に相談をしたり、助け合ったりするなど、親しくお付き合いしているお宅がある」(18.3%)の順になっています。

#### 4 生きがいについて

【問17】 あなたは、生きがいを感じていますか。(SA)

	回答数	構成比
感じている	564	69.6%
感じていない	79	9.8%
わからない	143	17.7%
無回答	24	3.0%
計	810	100.0%

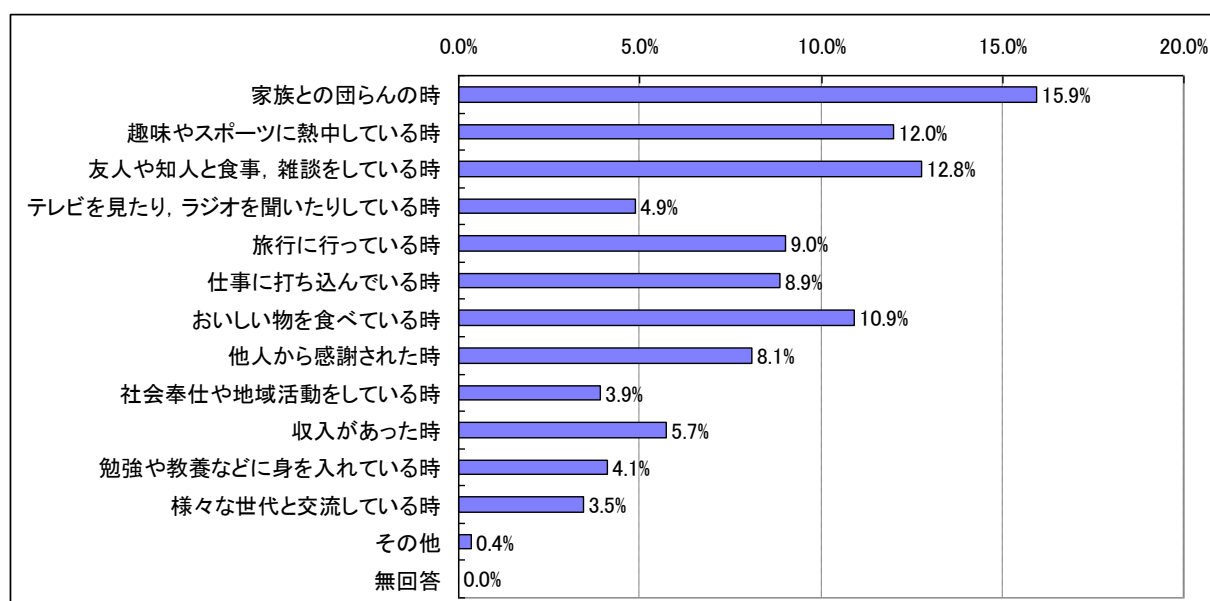


生きがいについては、「生きがいを感じている」との回答が約7割を占める結果となっていますが、一方で、「感じていない」という回答も約1割、存在しています。

【問17-1】 どのような時に生きがいを感じますか。(MA)

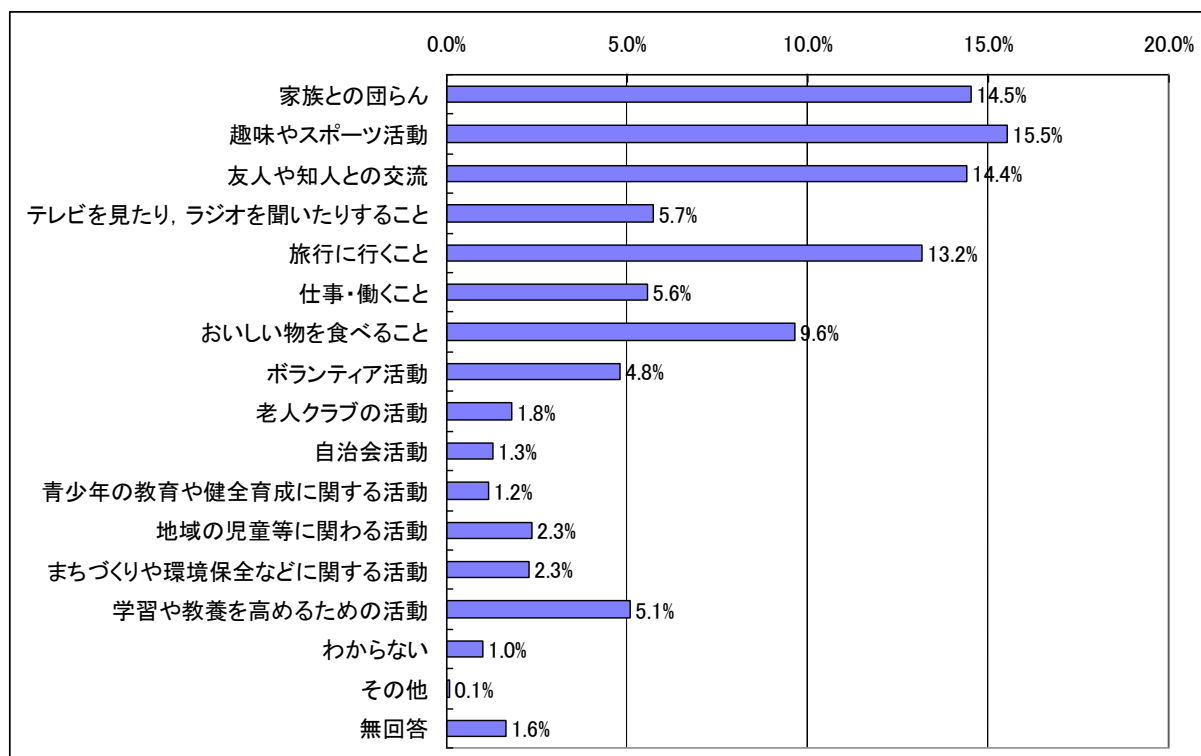
対象者：問17「生きがいを感じている」と回答

	回答数	構成比
家族との団らんの時	406	15.9%
趣味やスポーツに熱中している時	305	12.0%
友人や知人と食事、雑談をしている時	325	12.8%
テレビを見たり、ラジオを聞いたりしている時	124	4.9%
旅行に行っている時	229	9.0%
仕事に打ち込んでいる時	226	8.9%
おいしい物を食べている時	278	10.9%
他人から感謝された時	206	8.1%
社会奉仕や地域活動をしている時	99	3.9%
収入があった時	146	5.7%
勉強や教養などに身を入れている時	104	4.1%
様々な世代と交流している時	88	3.5%
その他	9	0.4%
無回答	1	0.0%
計	2,546	100.0%



【問18】 あなたは65歳以上の高齢者になったとき、どのようなことを生きがいにしていきたいとお考えですか。この中から、あてはまるもの全てに○をつけて下さい。(MA)

	回答数	構成比
家族との団らん	471	14.5%
趣味やスポーツ活動	503	15.5%
友人や知人との交流	467	14.4%
テレビを見たり、ラジオを聞いたりすること	186	5.7%
旅行に行くこと	427	13.2%
仕事・働くこと	180	5.6%
おいしい物を食べること	312	9.6%
ボランティア活動	155	4.8%
老人クラブの活動	59	1.8%
自治会活動	41	1.3%
青少年の教育や健全育成に関する活動	38	1.2%
地域の児童等に関わる活動	76	2.3%
まちづくりや環境保全などに関する活動	74	2.3%
学習や教養を高めるための活動	165	5.1%
わからない	32	1.0%
その他	3	0.1%
無回答	53	1.6%
計	3,242	100.0%

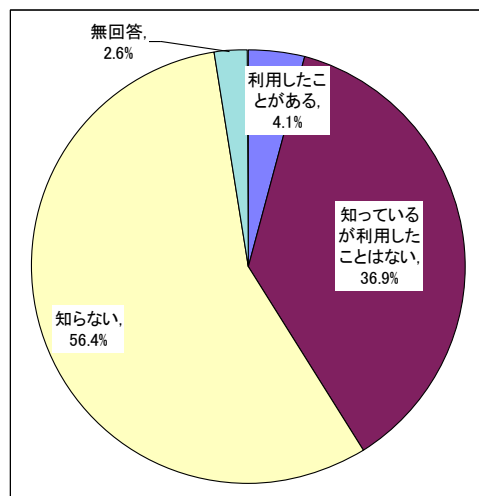


生きがいについては、「生きがいを感じる時」と「65歳以上の高齢者になったときに生きがいにしていきたいこと」ともに、「家族との団らん」、「趣味やスポーツ活動」、「友人や知人との交流」との回答が多くなっています。

## 5 保健・福祉サービスについて

【問19】あなたは、「地域包括支援センター」を知っていますか。(SA)

	回答数	構成比
利用したことがある	33	4.1%
知っているが 利用したことはない	299	36.9%
知らない	457	56.4%
無回答	21	2.6%
計	810	100.0%



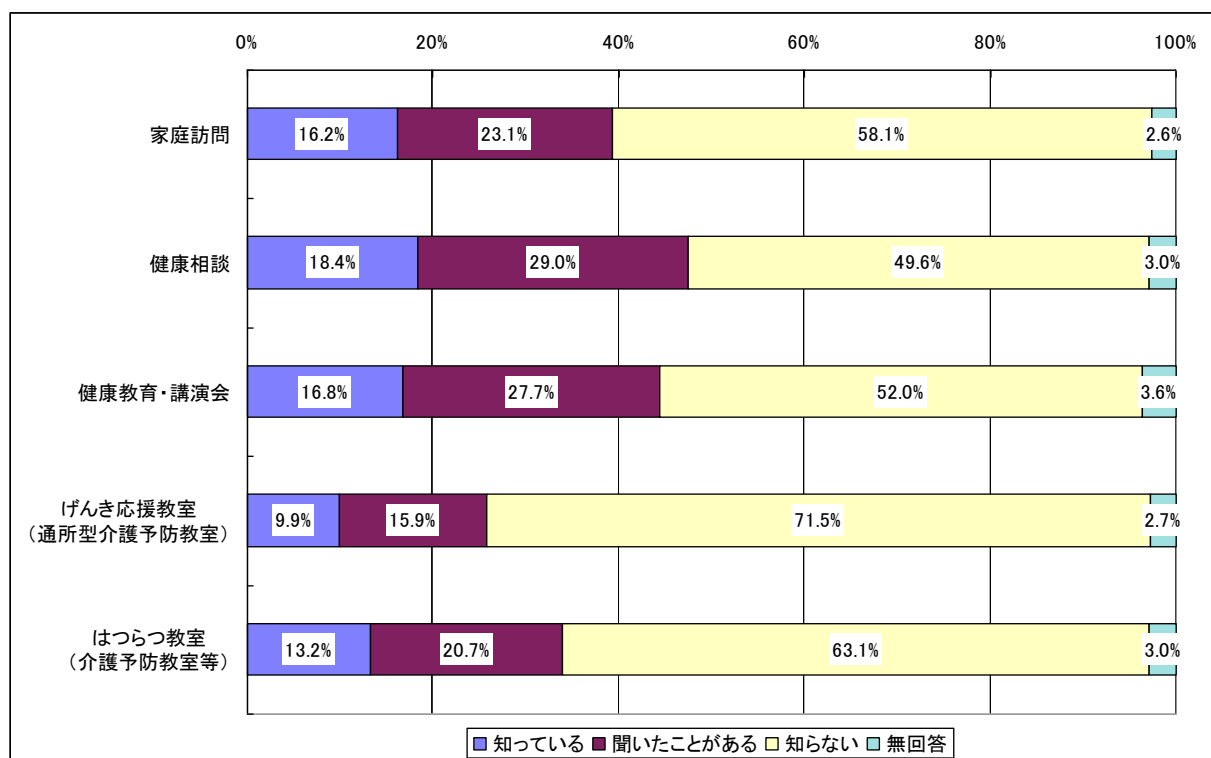
地域包括支援センターの認知度については、「知らない」(56.4%)との回答が最も多くなっています。

なお、「利用したことがある」(4.1%)と「知っているが利用したことはない」(36.9%)の合計は41.0%となっています。

【問20】 宇都宮市では現在、高齢者の介護予防に関する取組として、以下のよう  
な事業を行っていますが、各サービスについてそれぞれあてはまるものに  
○をつけて下さい。(SA)

〈認知度〉

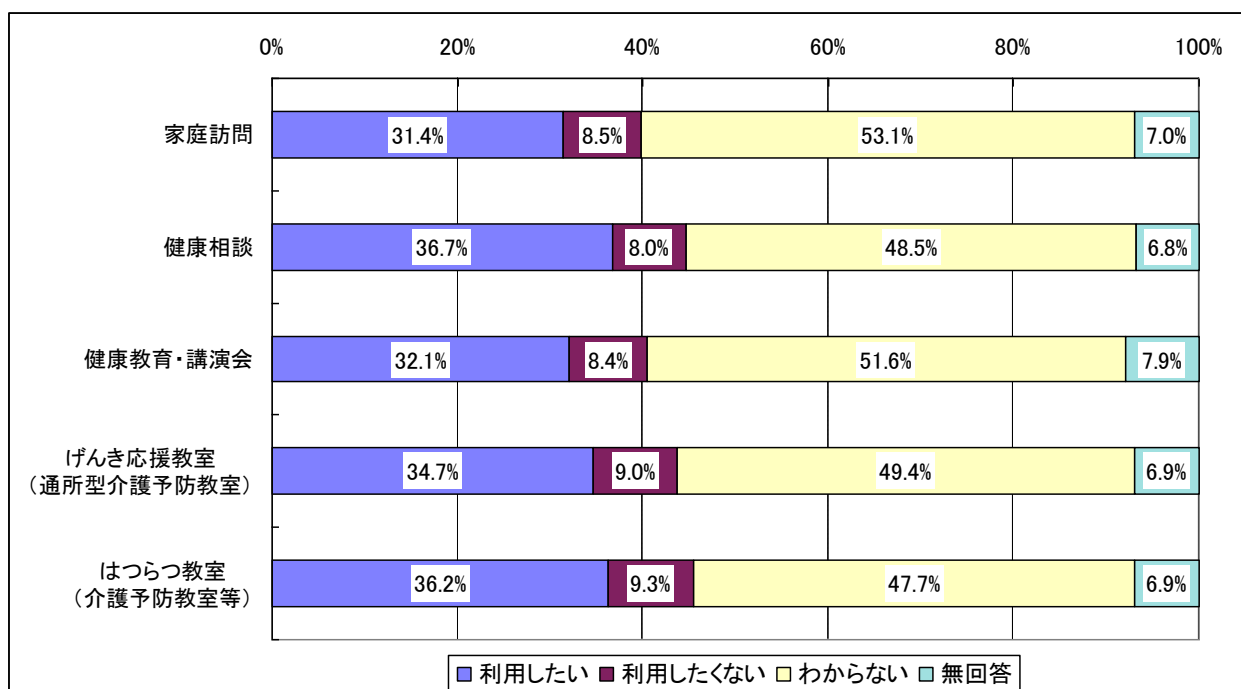
	認知度									
	知っている		聞いたことがある		知らない		無回答		計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
家庭訪問	131	16.2%	187	23.1%	471	58.1%	21	2.6%	810	100.0%
健康相談	149	18.4%	235	29.0%	402	49.6%	24	3.0%	810	100.0%
健康教育・講演会	136	16.8%	224	27.7%	421	52.0%	29	3.6%	810	100.0%
げんき応援教室 (通所型介護予防教室)	80	9.9%	129	15.9%	579	71.5%	22	2.7%	810	100.0%
はつらつ教室 (介護予防教室等)	107	13.2%	168	20.7%	511	63.1%	24	3.0%	810	100.0%



介護予防事業に関する認知度のうち、「健康相談」については、「知っている」(18.4%)、「聞いたことがある」(29.0%)との回答が全事業中、最も多くなっています。なお、各事業の認知度はおおむね30%を超えているものの、「げんき応援教室(通所型介護予防教室)」については、30%を下回る結果となっています

## 〈利用希望〉

	利用希望									
	利用したい		利用したくない		わからない		無回答		計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
家庭訪問	254	31.4%	69	8.5%	430	53.1%	57	7.0%	810	100.0%
健康相談	297	36.7%	65	8.0%	393	48.5%	55	6.8%	810	100.0%
健康教育・講演会	260	32.1%	68	8.4%	418	51.6%	64	7.9%	810	100.0%
げんき応援教室 (通所型介護予防教室)	281	34.7%	73	9.0%	400	49.4%	56	6.9%	810	100.0%
はつらつ教室 (介護予防教室等)	293	36.2%	75	9.3%	386	47.7%	56	6.9%	810	100.0%

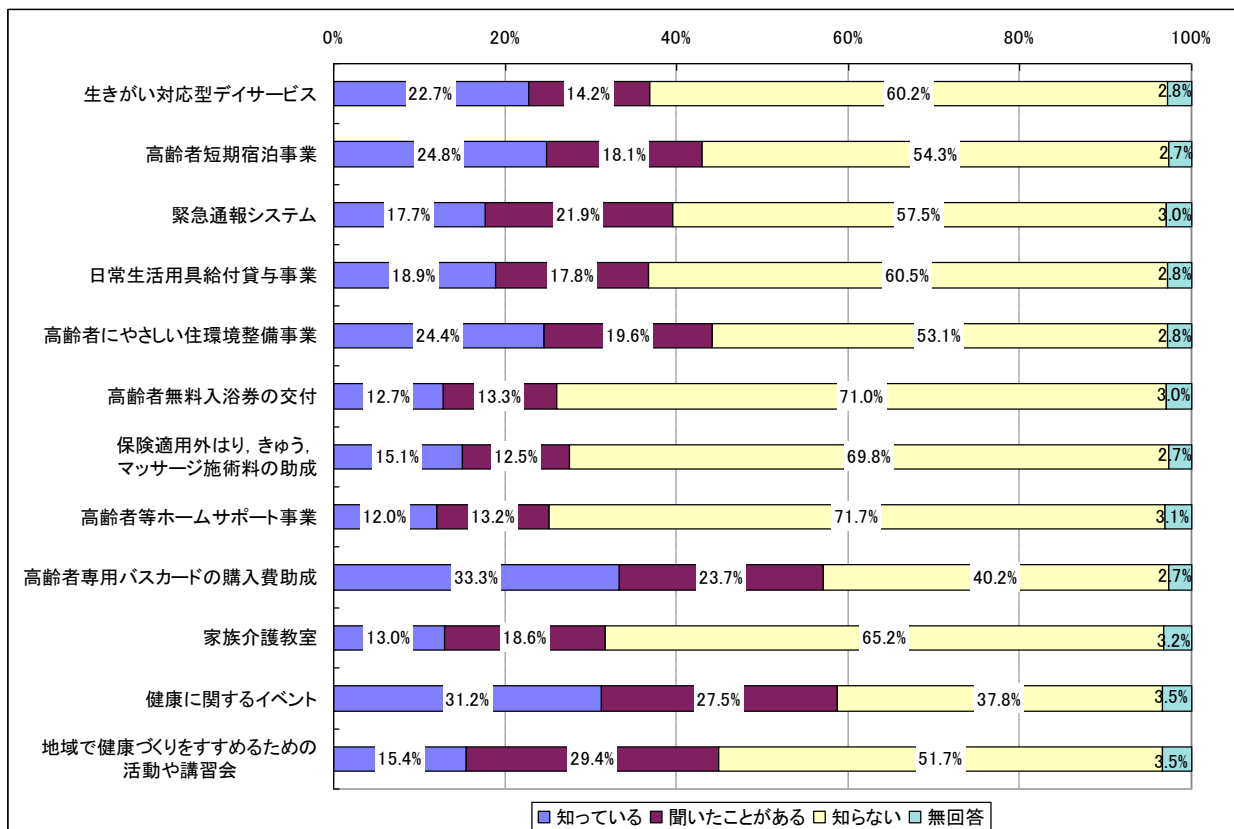


介護予防事業の利用希望については、全ての事業について、「利用したい」という回答が30%を超える結果となっています。

【問 2 1】 現在、宇都宮市では以下のような保健・福祉サービスを実施していますが、各サービスについてそれぞれあてはまるものに○をつけてください。  
(SA)

〈認知度〉

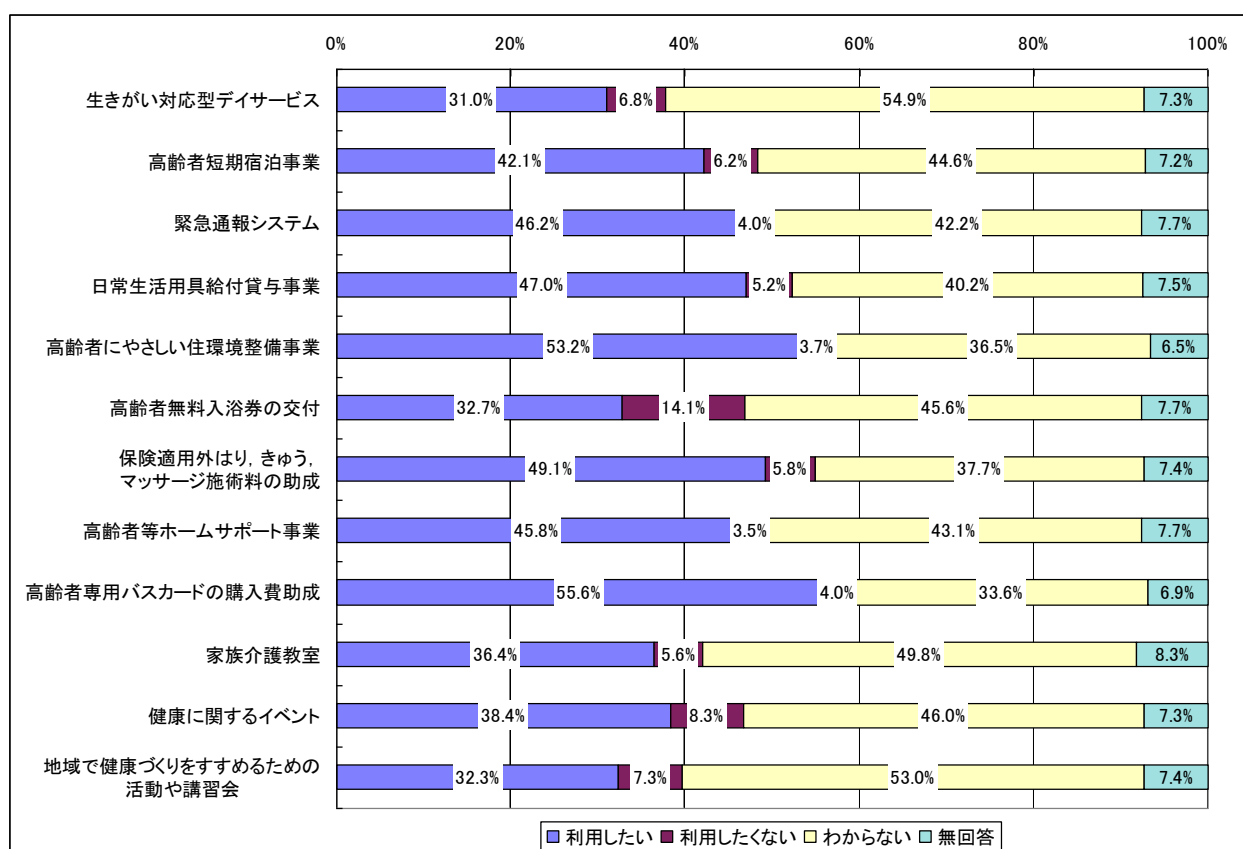
	認知度									
	知っている		聞いたことがある		知らない		無回答		計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
生きがい対応型デイサービス	184	22.7%	115	14.2%	488	60.2%	23	2.8%	810	100.0%
高齢者短期宿泊事業	201	24.8%	147	18.1%	440	54.3%	22	2.7%	810	100.0%
緊急通報システム	143	17.7%	177	21.9%	466	57.5%	24	3.0%	810	100.0%
日常生活用具給付貸与事業	153	18.9%	144	17.8%	490	60.5%	23	2.8%	810	100.0%
高齢者にやさしい住環境整備事業	198	24.4%	159	19.6%	430	53.1%	23	2.8%	810	100.0%
高齢者無料入浴券の交付	103	12.7%	108	13.3%	575	71.0%	24	3.0%	810	100.0%
保険適用外はり、きゅう、 マッサージ施術料の助成	122	15.1%	101	12.5%	565	69.8%	22	2.7%	810	100.0%
高齢者等ホームサポート事業	97	12.0%	107	13.2%	581	71.7%	25	3.1%	810	100.0%
高齢者専用バスカードの購入費助成	270	33.3%	192	23.7%	326	40.2%	22	2.7%	810	100.0%
家族介護教室	105	13.0%	151	18.6%	528	65.2%	26	3.2%	810	100.0%
健康に関するイベント	253	31.2%	223	27.5%	306	37.8%	28	3.5%	810	100.0%
地域で健康づくりをすすめるための活動や講習会	125	15.4%	238	29.4%	419	51.7%	28	3.5%	810	100.0%





## 〈利用希望〉

	利用希望								計	
	利用したい		利用したくない		わからない		無回答			
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
生きがい対応型デイサービス	251	31.0%	55	6.8%	445	54.9%	59	7.3%	810	100.0%
高齢者短期宿泊事業	341	42.1%	50	6.2%	361	44.6%	58	7.2%	810	100.0%
緊急通報システム	374	46.2%	32	4.0%	342	42.2%	62	7.7%	810	100.0%
日常生活用具給付貸与事業	381	47.0%	42	5.2%	326	40.2%	61	7.5%	810	100.0%
高齢者にやさしい住環境整備事業	431	53.2%	30	3.7%	296	36.5%	53	6.5%	810	100.0%
高齢者無料入浴券の交付	265	32.7%	114	14.1%	369	45.6%	62	7.7%	810	100.0%
保険適用外はり、きゅう、 マッサージ施術料の助成	398	49.1%	47	5.8%	305	37.7%	60	7.4%	810	100.0%
高齢者等ホームサポート事業	371	45.8%	28	3.5%	349	43.1%	62	7.7%	810	100.0%
高齢者専用バスカードの購入費助成	450	55.6%	32	4.0%	272	33.6%	56	6.9%	810	100.0%
家族介護教室	295	36.4%	45	5.6%	403	49.8%	67	8.3%	810	100.0%
健康に関するイベント	311	38.4%	67	8.3%	373	46.0%	59	7.3%	810	100.0%
地域で健康づくりをすすめるための 活動や講習会	262	32.3%	59	7.3%	429	53.0%	60	7.4%	810	100.0%



保健・福祉サービスに関する認知度・利用希望については、「高齢者専用バスカードの購入費助成」、「高齢者にやさしい住環境整備事業」の回答が認知度・利用希望ともに多くなっています。また、「保険適用外はり、きゅう、マッサージ施術料の助成」については、認知度は低いものの、利用希望については49.1%と「高齢者専用バスカードの購入費助成」、「高齢者にやさしい住環境整備事業」に次いで高くなっています。